

ソーラーカメラでYouTubeへライブ配信

どこでもライブ配信！モバイルWiFiとソーラーパワーカメラを使用して、電気やインターネットがない遠隔地でも途切れることなくYouTubeライブ配信をお届けします。

株式会社

Comworks



YouTubeでのライブ配信機能

誰でもいつでも自由に閲覧できる！



RTMP ストリーミング



YouTubeライブ



携帯



パソコン

YouTubeでのライブ配信機能

- ◆ カメラだけで、24時間365日配信可能
- ◆ 情報公開、誰でも現場状況を確認できる
- ◆ 河川情報や工事現場、イベント会場の一般公開向けライブなど、活用方法は無限大

花火大会・祭り会場



建築工事現場



河川の定点観測

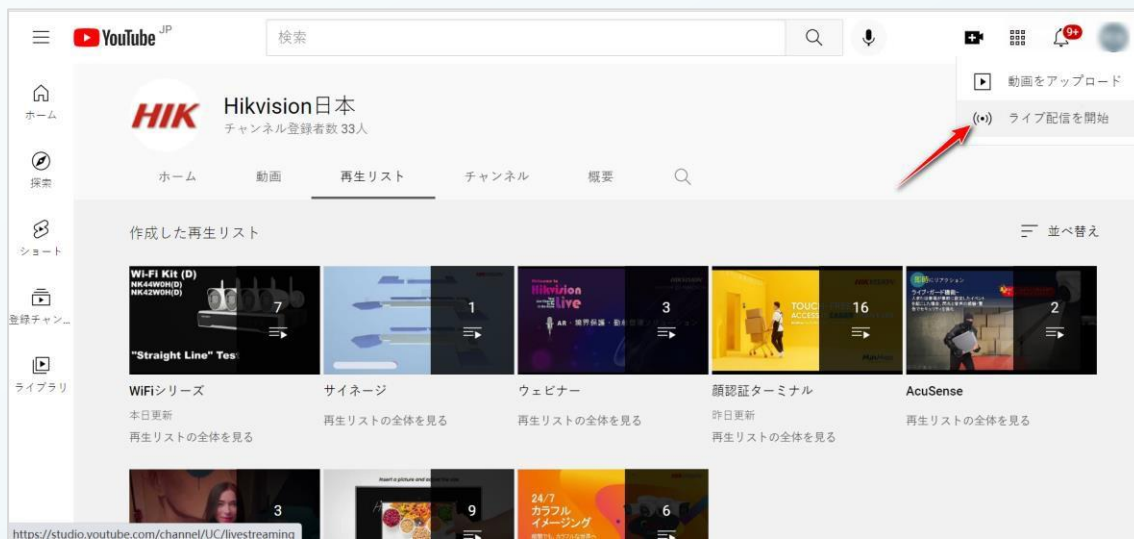


ミニライブ

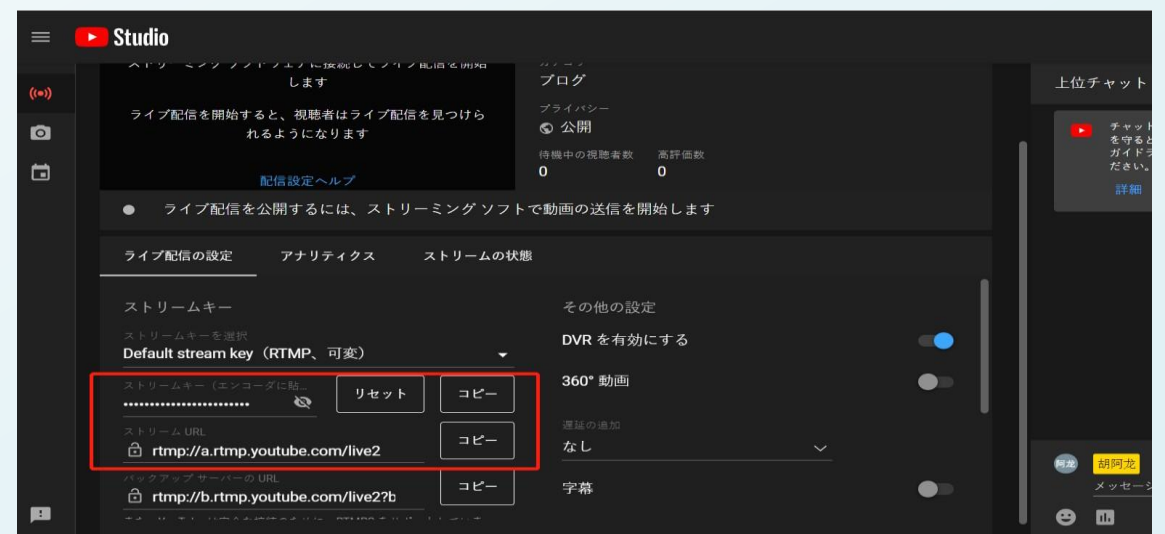


YouTube側の設定

YouTubeに登録して、作成メニューから「ライブ配信を開始」をクリックします



左下に表示されているRTMPサーバアドレス(ストリームURL)とキー(ストリームキー)をメモしてください。(カメラ側に設定する必要があります)



カメラ側の設定

カメラのファームウェアをRTMP機能対応のファームウェアに更新してください
作業モードは「Performance Mode」にしてください

ビデオタイプは「映像 & 音声」、ビデオエンコーディングは「H.264」のことを確認してください

The screenshot shows the '環境設定' (Environment Settings) tab in the Hikvision camera web interface. The 'ビデオ' (Video) sub-tab is selected. The following settings are highlighted with red boxes:

- ビデオタイプ: 映像 & 音声
- ビデオエンコーディング: H.264

Other visible settings include: Stream Type (Main Stream), Resolution (2688*1520), Bitrate Type (Variable), Video Quality (High), Frame Rate (15 fps), Max Bitrate (1280 Kbps), H.264+ (Off), Profile (Medium), I-Frame Interval (60), SVC (On), and Smoothing (50).

オーディオは次のように設定する必要があります

The screenshot shows the 'オーディオ' (Audio) sub-tab in the Hikvision camera web interface. The following settings are highlighted with red boxes:

- 音声圧縮: AAC
- サンプルレート: 44.1kHz
- オーディオ・ストリーム...: 32kbps

Other visible settings include: Volume Input (50) and a '保存' (Save) button.

カメラ側の設定

YouTubeから入手したRTMPサーバアドレス(ストリームURL) とキー(ストリームキー)をカメラに設定してから、有効をチェックして保存します。

サブストリームでライブ配信したい場合は、設定値の最後に[/sub]を追加してください。

例：ストリームURL：rtmp://a.rtmp.youtube.com/live2

ストリームキー：abcd

設定値: メインストリームでライブ配信 「rtmp://a.rtmp.youtube.com/live2/abcd」

サブストリームでライブ配信 「rtmp://a.rtmp.youtube.com/live2/abcd/sub」

The screenshot shows the camera's web interface with the '環境設定' (Environment Settings) tab selected. The 'RTMP' sub-tab is active. The '有効' (Enabled) checkbox is checked, and the 'サーバアドレス' (Server Address) field contains 'rtmp://a.rtmp.youtube.com/li'. The 'RTMP再起動' (RTMP Restart) checkbox is unchecked. A red '保存' (Save) button is visible at the bottom.

ライブビュー 再生 画像 環境設定

ローカル システム ネットワーク 基本設定 詳細設定 ビデオとオーディオ 画像 イベント ストレージ

SNMP FTP Email プラットホームへのアクセス HTTPS QoS 802.1x RTMP 統合プロトコル ネットワークサービス アラームサーバー データ監視

有効

サーバアドレス

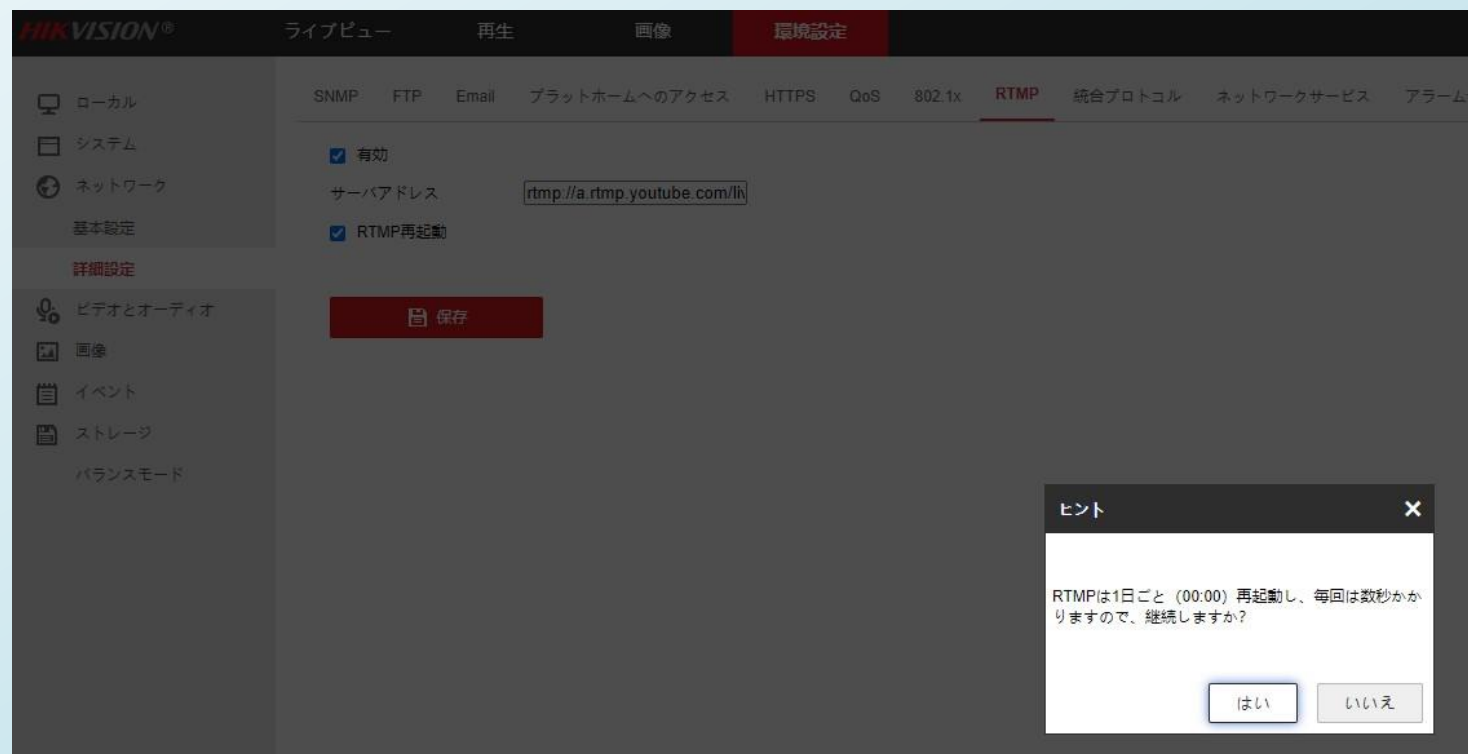
RTMP再起動

保存

カメラ側の設定

4G通信の場合、信号によりライブが中断の現象がたまに発生しますので、この場合は、「RTMP再起動」機能を選択すれば、ある程度低減になります。

「RTMP再起動」有効の場合、毎日一回、RTMP機能を自動的に再起動します。
毎日一回：「RTMP再起動」機能を有効してから、翌日の00:00でRTMP機能を再起動します。再起動の時間は約10秒間であり、この10秒間の画面がなくなりますので、ご注意ください。



注意事項

1. ソーラーカメラの場合、作業モードを「PerformanceMode」へ変更してください。
※RTMP機能はデータ通信が常に必要のため、「Performance Mode」の場合のみ利用可能です。
2. RTMP機能を有効にしたら、カメラのストリーミングを該当サーバーに常に送信するので、サーバーのアドレスが正しいかサーバー側が受け取るかに関わらず、データ通信が発生します。
3. ソーラーカメラの運用時間を確保するために、ソーラーカメラが「エコモード(Standby Mode)」に入ったら、RTMP機能が自動的に停止させます。「エコモード(Standby Mode)」になるパターンは下記の2つになります：
 1. 電池の残量が少なくなり、「エコモード(Standby Mode)」に入る閾値を下回る場合
 2. スケジュール設定により、ある時間帯に「エコモード(Standby Mode)」に入る
4. ライブ配信はネットワーク状況により、動画が重くてカクカクしたり、遅延が発生したりするので、ご承知をお願いします。
5. カメラのRTMP機能を有効にするのは、カメラのウェブ画面にアクセスする必要があります。4Gカメラの場合、カメラは固定のグローバルIPを持つか、またはHik-connectアプリのDDNS機能を利用してカメラのウェブ画面にアクセスしてください。

ソーラーパワーで、いつでもどこでもライブ配信！

Comworks

